

英語教育公開シンポジウムの開催について（ご案内）

この度、標記シンポジウムを下記のとおり開催することになりましたのでご案内いたします。小・中・高改訂学習指導要領が発表され、小学校においてはこれまで「総合的な学習の時間」における一つの活動例として実施されてきた英語活動が、高学年において新たに「外国語活動」という一領域として必修の活動となりました。また、中学校・高等学校においてはこれまで以上にコミュニケーション能力の育成が求められる科目構成・内容となっております。

中・高における英語科の授業においても、また、小学校に新たに導入されることになった「外国語活動」においても、児童・生徒のコミュニケーション能力の発達・育成を考えるにあたって、人間の言語能力の中核をなす文法能力の議論は避けて通ることのできないテーマとなります。そこで、これを機会に、英語の文法指導のあり方について互いに情報・意見交換をしてこの問題について理解を深め、より効果的な指導実践の実現の一助としたいと考え、本シンポジウムを企画しました。当日は、英語学（英文法）をご専門とされている弘前大学教授 奥野忠徳先生による特別講演も予定しております。奥野先生のご講演は、小学校外国語活動及び中・高の英語科の授業における文法指導を考える上で有益な示唆に富むものと確信しております。各小・中・高等学校で英語を担当されている先生方ももちろん、一般の皆様方の多数のご参加をお待ち申し上げます。

なお、シンポジウムの参加費は無料ですが、資料等の準備の都合がございますので、ご出席いただける方は、2月13日（金）までに、別紙申込み用紙に必要事項をご記入の上、郵送またはファックス（鑑は不要です）で下記担当者までご連絡下さいますようお願い申し上げます。また、お急ぎの場合は、電話・Eメールによるお申し込みも受け付けいたします。

記

- 1 主催 弘前大学教育学部附属教育実践総合センター，青森県英語教育学会
- 1 日時 平成21年2月21日（土）13：00～15：30
- 2 場所 弘前大学教育学部附属教育実践総合センター3階マイクロ・ティーチング室
- 3 内容 (1) シンポジウム（13：00～14：30）
「英語科におけるこれからの文法指導のあり方を考える」
提案発表 弘前市立常盤野中学校教諭 佐藤 剛 先生
提案発表・司会 弘前大学教育学部 野呂 徳治
- (2) 特別講演（14：30～15：30）
「『意味』の意味を考える 英語の前置詞をめぐって」
講師 弘前大学教育学部教授 奥野 忠徳 先生
- 4 参加費 無料

担当

弘前大学教育学部附属教育実践総合センター
教育実践研究部門 野呂 徳治
住所 〒036-8560 弘前市文京町1
電話・FAX 0172-39-3485
E-mail norotoku@cc.hirosaki-u.ac.jp

